JECA FAIR 2014 第62回電設工業展

きょう開幕

電気設備機器・資材などを一堂に集めた電設関係の総合展示会「JECA FAIR2014―第62回電設工業展」が、きょう28日(水)から30日(金)までの3日間、大阪市住之江区のインテックス大阪3・4・5号館で開催される。主催は日本電設工業協会(JECA)。開場時間は10時から17時(初日は10時半開場、最終日は16時半まで)。入場は無料(登録制)。

明日を見つめる電設技術

大阪開催で過去最多の205社

JECA FAIRは1957年に開催されて以来、今回で62回目を迎える。これまで同展には電気工事業者をはじめ工事発注者、設計者らを対象に、電設関係の多種多様な新製品が多数展示されてきた。今日では電設業界における一大イベントとして広く各方面から注目されている。

今回は「明日を見つめる電設技術!人と地球のエコライフ」をテーマに、出展者数は大阪開催で過去最多の205社(団体・海外含む)、出展小間数は595小間。今回は新規出展者を対象にした小間スペースを小さくした三つのスモールブースと一つのトライアルブースが設けられ、新規出展企業は国内23社、海外5社の計28社。海外企業は韓国の9社をはじめ計16社が出展。主催者側では10万人の来場者を見込む。

再生可能エネルギーの規制緩和を受け、昨年より太陽光発電設備の導入が拡大。新エネルギーは技術開発を要する分野が多く、その普及は産業と雇用の創出、経済の活性化といったさまざまな恩恵をもたらすと見られる。JECAのまとめによると、2012年度の国内電気工事受注は前年度比10・9%増の2兆6368億円。このうち内線工事受注が電気工事全体の約65%を占め、同9%増の1兆7296億円と高い伸びとなっている。内線工事の官民比率では官公需が減少し、民間受注が伸長している。

スマートグリッド(次世代電力網)構築で、送電網や配電網の自動化とともに不可欠とされるのが最大電力の抑制や省エネの基盤となるスマートメーター(通信機能付き電力量計)。東京電力や関西電力など大手電力10社はスマートメーターの普及計画で、一戸建て住宅やマンション、事業所といった低圧部門に導入を完了する時期を前倒しする。東電は2023年度末だった完了計画を20年度末に、関電と中部電力の2社は22年度末。最も遅い32年度末の見通しだった沖縄電力は24年度末に大幅修正し、電力各社と足並みをそろえる。政府が2月提示した「エネルギー基本計画」の案でも、20年代早期にスマートメーターを全世帯・全事業所に導入すると明記している。こうした動きは電気設備業界にも大きなインパクトを与えると見られる。

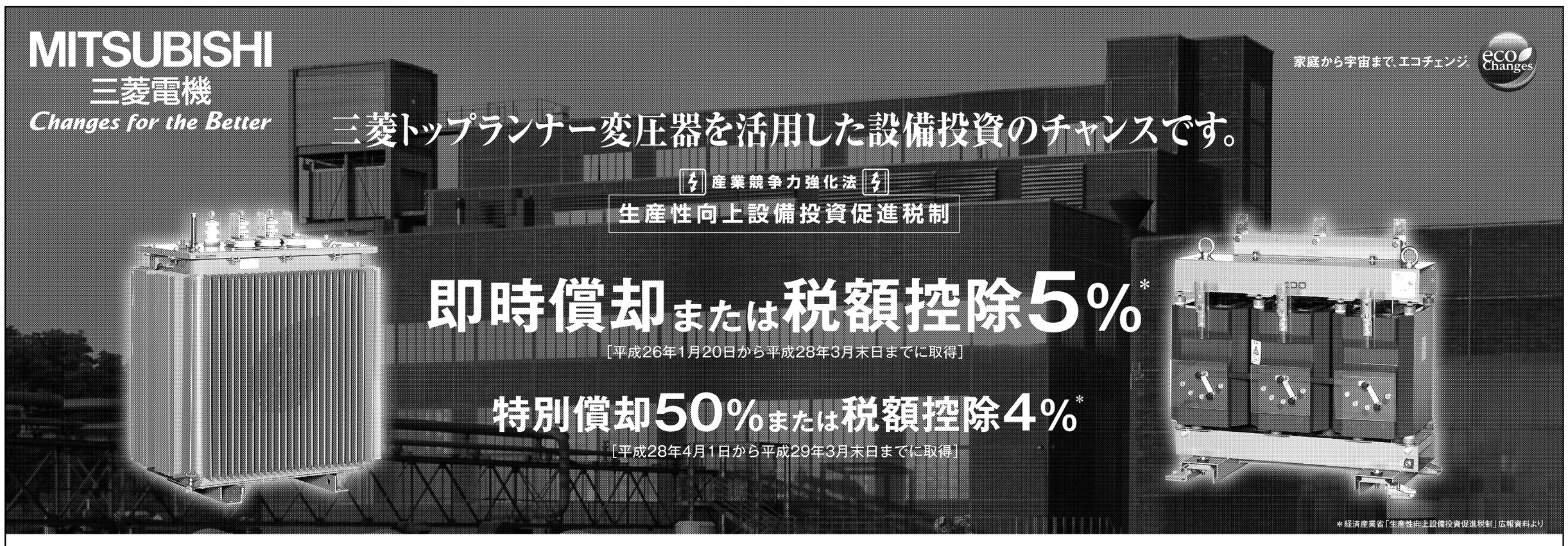
今後の電設資材の需要動向は増加が見込まれている。背景として、国土強靱化計画の推進や東京五輪関連工事などにより公共投資は増加傾向で推移すると見られる。また、スマートコミュニティー(次世代社会インフラ)の実証実験なども進められている中、これらの新技術と再生可能エネルギーの固定価格買い取り制度によって新エネルギー事業は今後も活況が続くと見られている。創エネ・省エネ・蓄エネ・スマートグリッドなどをキーワードに電設資材が進展していくと見られる。

主な出展製品

同展の主な出展製品は①電線・ケーブル類②鋼製電線管・電路管(鋼製)類③合成樹脂製電線管・電路材(樹脂製)類④配管配線支持材・配線材料・ダクト・ラック類⑤架線器材・外線接地材・地中線材⑥配線器具類⑦照明器具・照明制御装置(発光ダイオード=LED照明)⑧受配電盤類・キャビネット類・監視制御装置(電力監視装置、デマンド監視装置など)⑨電力関連機器材・制御機器(デマンド・コントロールなど)⑩電力貯蔵関連装置(無停電電源装置、充電用設備機器など)⑪自家発電装置⑫新エネルギー関係(太陽光発電設備機器、風力発電設備機器など)⑬通信・情報設備・設備ソフトウエア(ビルエネルギー管理システム=BEMS、ホームエネルギー管理システム=HEMSなど)。

このほか、「防犯防災設備機器」「避雷設備」「機械工具」「計測器」「電気設備に関する施工実績・取り組み」「その他(出版物など)」が展示される。

(次ページに続く)



三菱トップランナー変圧器は
税制優遇の対象
設備です!(先端設備)
●一部対象外となる仕様があります。詳細はお問い合わせください。

最新モデル
生産性向上(年平均1%以上)
最低取得価額以上※

※最低取得価額は、変圧器ないし受変電設備で単品60万円かつ合計120万円。

配電用変圧器は、産業分野をはじめ電力使用時の電圧変換に幅広く使用されています。

CO_2排出量の削減による地球温暖化防止への取り組みとして、高効率化による電力損失の低減を図るため、2006年度から改正省エネ法によるトップランナー方式の「特定機種」に指定されております。2014年度から第二次トップランナー基準への対応が義務付けられており、当社は最新モデルであるRシリーズ、αシリーズ、βシリーズを発売しております。

●詳しい資料をご希望の方は、〒100-8310 東京都千代田区丸の内2-7-3(東京ビル) 三菱電機株式会社機器計画部 03-3218-6620へどうぞ。 www.MitsubishiElectric.co.jp/fa

第62回電設工業展 JECA FAIR 2014
■会期:2014年5月28日(水)～5月30日(金)
■会場:インテックス大阪　■三菱電機ブース:No.5-14

三菱電機株式会社